

## 「お客さまのための業務運営に関する基本方針」に対する取組状況について

株式会社 福 邦 銀 行

福邦銀行では、「お客さまのための業務運営に関する基本方針」に則り、地域のお客さまのニーズにお応えする金融商品やサービスの提供に向けた活動に取り組んでおります。今回、2019年3月末現在の取組状況について以下の通り報告いたします。

### お客さまのためのコンサルティングの実践

お客さまとの対話やいただいたアンケートを通じ、知識、経験、財産の状況、お取引の目的に配慮しニーズに沿った適切なご提案を行います。

ご提案にあたっては、パンフレット、タブレット、各種資料等を活用し、重要な情報の分かりやすい提供に努めてまいります。

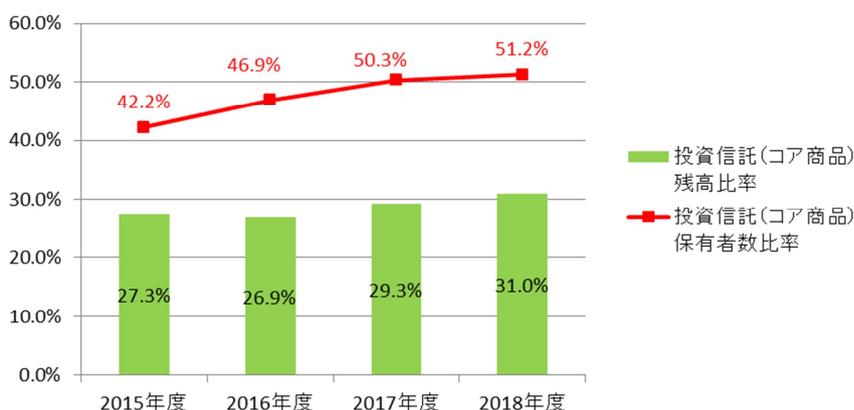
### 投資信託残高・保有者数

市場環境の回復による利益確定のための解約などもあり、投資信託残高は減少いたしました。一方、投資未経験者も含めたお客さまへのニーズに応じたご提案により、保有者数は増加しております。



### 投資信託（コア商品）残高比率・保有者数比率

投資信託のなかでも、長期的な資産形成に適した比較的値動きの小さいコア商品( )のご提案に努め、残高比率、保有者数比率はともに増加しております。



当行では下記をコア商品としております。

- ・福井県応援ファンド
- ・みずほ日本債券アドバンス（豪ドル債券型）
- ・みずほ日本債券アドバンス（豪ドル債券型）年1回決算コース
- ・グローバル・ソリッド・オープン（毎月決算型）
- ・グローバル・ソリッド・オープン（資産成長型）
- ・トレント・アクション・オープン
- ・米国バランスマウント（毎月決算型）Aコース
- ・米国バランスマウント（毎月決算型）Bコース
- ・たわらノロード バランス（8資産均等型）

## 積立投資信託

毎月少額からはじめられ、着実な資産形成に有効となる積立投資信託の積極的なご提案を行っており、金額、件数ともに拡大基調となっています。



## 平準払保険

急な病気や万が一に備える医療保険や、将来のための年金作りが行える個人年金保険など、お客さまの一人ひとりのライフプランに即したご提案を通じ、お客さまの生活のご支援を行ってまいります。



## 投資信託平均保有年数

アフターフォローなどを通じて、分散投資や長期資産運用の効果をご説明し、短期間で解約となる割合は減少し、お客さまの投資信託平均保有年数( )は長期化しました。



## お客さまのための人材育成

お客さまのための業務運営を実現するべく、全役職員が本方針に沿って誠実に行動し、より高いコンサルティング能力の発揮、質の高い金融サービスの提供によりお客さまの利益を損なうことのないよう行内教育、研修の充実に努めてまいります。

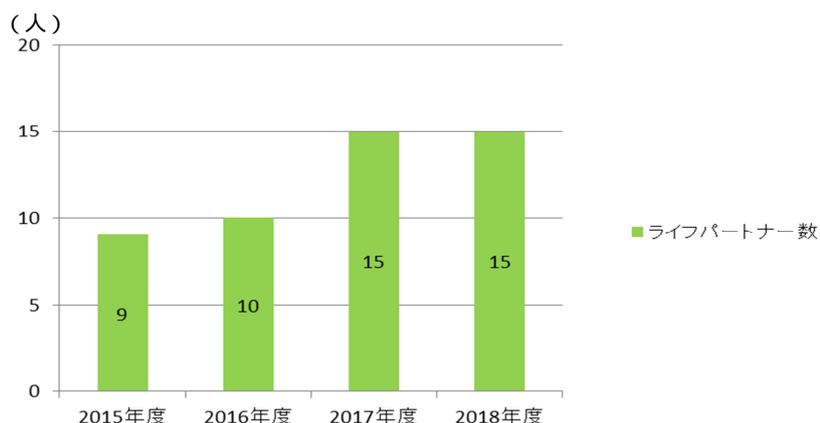
### F P 取得人数

金融のプロフェッショナルとなるための人材育成として、自主学習・研修等によりF P 取得者の増加に向け引き続き取り組んでまいります。



### ライフパートナー数

より「じっくり相談する体制」に向け、専門的な知識を有する預り資産専門担当者を 15 名配置しております。



ライフパートナーは、2019年4月よりライフアドバイザーに名称変更を行いました。資産運用のご提案のみならず、借入相談等も行うお客さまの生活支援のコンサルタントとして、幅広く活動しております。

以 上

## 「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI」の公表について

株式会社 福 邦 銀 行

お客さまのための良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶうえで、比較することのできる統一的な 3 つの指標（以下、比較可能な共通 KPI）が金融庁より公表されました。公表を踏まえ、福邦銀行においても、「比較可能な共通 KPI」について以下の通り報告いたします。

## 比較可能な共通 KPI について

## 運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

## 投資信託預り資産上位 20 銘柄のコスト・リターン

設定後 5 年以上の投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。

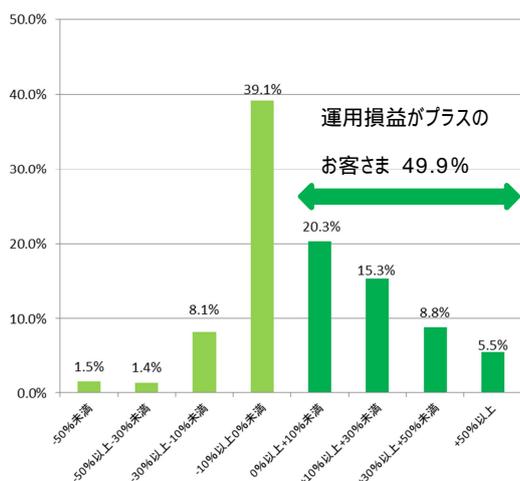
## 投資信託預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

設定後 5 年以上の投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のリスクとリターンの関係を示した指標です。

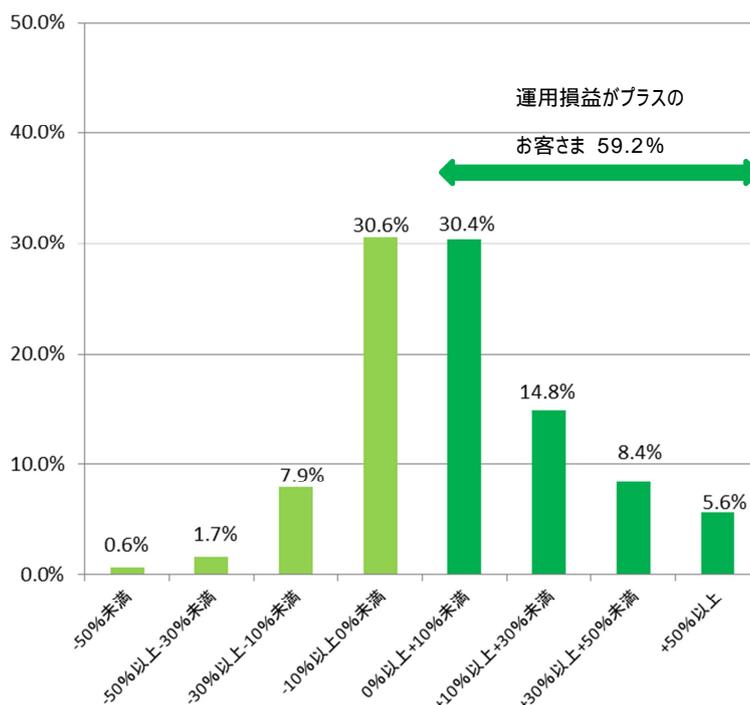
## 運用損益別顧客比率

積立投資信託などによる長期投資提案および市場環境の回復により、運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は増加いたしました。

&lt; 2018 年 3 月 &gt;



&lt; 2019 年 3 月 &gt;



## 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

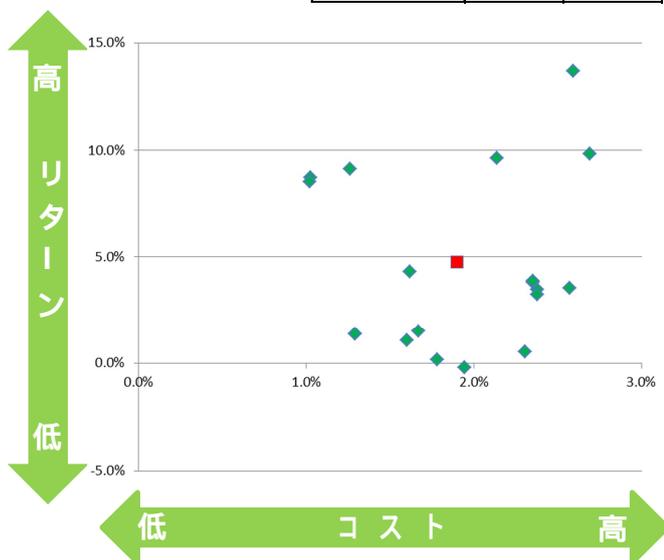
## 投資信託預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

残高 20 銘柄の平均コスト 1.9%、平均リスク 12.2%に対し、平均リターンは 4.8%となっております。

今後ともお客様の資産形成をお手伝いしていく取組みとして、低コスト商品や実績の優れた商品を取り揃え、ニーズに即した商品提案を行ってまいります。

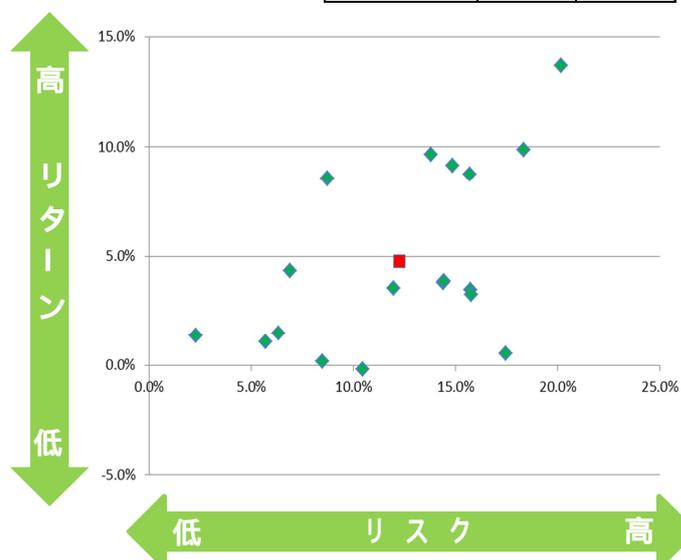
<コスト・リターン>

残高加重平均値	コスト	リターン
	1.9%	4.8%



<リスク・リターン>

残高加重平均値	リスク	リターン
	12.2%	4.8%



コスト …販売手数料の 1/5 と信託報酬率の合計値（年率換算）

リスク …過去 5 年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

リターン…過去 5 年間のトータルリターン（年率換算）

## 投資信託預り残高上位 20 銘柄

ファンド名	コスト	リスク	リターン
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.4%	15.7%	3.5%
福井県応援ファンド	1.6%	6.9%	4.3%
新光ブラジル債券ファンド	2.3%	17.4%	0.5%
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	2.1%	13.8%	9.7%
MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.0%	8.7%	8.5%
トレンド・アロケーション・オープン	1.6%	5.7%	1.1%
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.7%	6.3%	1.5%
新光ピュア・インド株式ファンド	2.7%	18.3%	9.8%
MHAM 株式インデックスファンド 2 2 5	1.0%	15.7%	8.8%
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)	2.4%	14.4%	3.8%
チャイナ・ロード	2.6%	20.2%	13.7%
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	1.3%	2.3%	1.4%
MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.8%	8.5%	0.2%
新興国国債オープン(毎月決算型)	1.9%	10.5%	-0.2%
MHAM J-REITインデックスファンド(年 1 回決算型)	1.0%	8.7%	8.6%
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型)	2.4%	14.4%	3.9%
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)年 1 回決算コース	1.3%	2.3%	1.4%
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1 年決算型)	2.4%	15.8%	3.3%
MHAM株式オープン	1.3%	14.8%	9.1%
グローバル・アロケーション・オープン A コース(年 1 回決算・為替ヘッジなし)	2.6%	12.0%	3.6%

以上